



# Ayase River Times

あいのわ福祉会

## < 新 理 念 決 定 >

綾瀬あかしあ園では、平成20年度に創立十周年を迎えました。これを機に原点に帰り、あいのわ福祉会の理念を踏まえながら、職員みんなで、「利用者にとって」「家族にとって」「地域にとって」「職員にとって」施設はどうあるべきかを考え、園としての理念の見直しをしました。

そして、下記のことばに職員みんなの思いを込めました。

みんなで「ほっと、いっしょに、いきいきと」

～安心・信頼を大切に、共に考え・学び、お互いの自己実現をめざします～

……この理念に込めた私たちの思いは……

利用者・家族・地域・職員ひとりひとりが

生活の安全・安心を追求します。

お互いの思いや信頼を築いていくことを大切に、共に考え、学びます。

夢の実現をめざします。

私たちは、みんなで「ほっと、いっしょに、いきいきと」できる施設をめざします。  
今後とも今まで同様、皆様のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

綾瀬あかしあ園職員一同

## < 園 長 よ り >

医療の進歩、介護知識・技術の向上で障害者の寿命がのびている。

生まれた時、医者に「この子は学校に上がるまではどうか。」といわれ、学校に上がると「二十歳まではどうか。」といわれ、親もそう思っていた。

それから三十年以上過ぎ、今では、親の身体の方が危ない。

毎日、自分が倒れたらどうしよう考えるという。

先日、利用者さんのお父様が他界された。「手の施しようがない。」と宣告を受けて三月だった。そう言い渡されてすぐに、お母様にかかる夫と子、「2人の介護」の負担軽減といざという時、利用者さんが長期の短期入所利用に耐えられるように慣れてもらわなければと、短期入所の空きを積

極的に確保し、利用することにした。

その効あってか、夜間不眠傾向の強い方ではあったが、短期入所中でも比較的安定した生活を送れるようになっていった。加えて、短期入所の職員側も利用者さんの対応に慣れてきていた。そして、いざという時がやってきた。

福祉事務所も短期入所を利用できる日数を月に7日から15日に増やしてくれていた。

病院から緊急の呼び出しが来た日、お母様は気が動転してはいたもののなんとか短期入所に利用者さんをあずけて病院に向かうことができた。それから4日後、お父様は亡くなられた。

亡くなられたお父様と利用者さんの対面をどうするべきか、御通夜、告別式に参列をするかしないか、お母様はぎりぎりまで迷われていた。結局、御通夜・告別式には参列せず、代わりに御通夜の前日にゆっくりと親子の最後の対面をしてお別れすることにした。そう決めてもお母様は「まだ迷っているんです。」とおっしゃっていた。

父親のこの世の最後のセレモニーに参列するべきか否か、ご本人の身体的疲労、その後の精神的影響も考えると意見の分かれるところで、私は何も意見を申し上げられなかった。

母親自身が精神的にも肉体的にも精一杯のぎりぎりの数日間である。その中で、ほんの僅かの余力を持ち続けて立派にご主人を見送られていたように感じた。

「まだ、迷っているんです。」というお母さんの電話の言葉が妙に心に残った。そして、「親亡き後」のことも、誰もが一年365日毎日考え続けているのに、長い間結論の出ない課題である。

(太田 記)



## < 事 務 室 よ り >

店頭の装飾もすっかりクリスマスになりましたね!! そんな華やかな街並みとは打って変わって、我が家のマンションでは10年に1度の改装工事が行われています。建物全体が白い布ですっぽり覆われ、まるで蚊屋の中にいるようです。洗濯物は外に干せず4人家族の我が家では深刻な問題です。。休日以外は夜洗濯し一晩夜風にあてて、翌朝家の中に入れて出勤しています。「部屋干し洗剤」を使ってもなんとなくニオイが…。作業によってはバルコニーの植木鉢をはじめ、ほおき、ちりとり、網戸まで家の中に入れ、もう我が家はゴチャゴチャです(~~;)綾瀬あかしあ園の南側バルコニーには、4F作業のおしぼりが太陽の日差しをたくさん浴びてぶら下がっています…うらやまし~い(>\_<)さあ あかしあ園もそろそろクリスマスの飾り付けをしなければ!!今年はゴチャゴチャの我が家でできない分、園の装飾を楽しみたいと思いま~す

(高原 記)

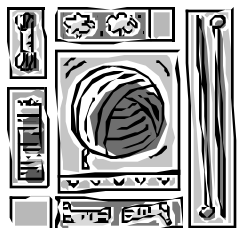


## < 保健室より >



寒さもひとしお厳しくなってきましたが、皆様風邪をひいたりお腹をこわしたりしてはいませんか？例年寒くなるとインフルエンザが流行しますが、今年は今のところ大丈夫なようです。ですが、今後流行が考えられますので外から帰ってきたら手洗い・うがいをして予防に努めましょう。(野口 記)

## < 2 F にこにこ グループより >



我がにこにこグループでは、活動の1つとして、ももいちご班、えぐぼぼ班、2グループに分かれ「エコ(地域環境)」に良い行動を起こしています。ももいちご班では残った毛糸で毛糸玉を作ったり、チラシでちぎり柄を作るなど…えぐぼぼ班では着古しのTシャツでマットやコサージュを作るなどの工夫をしています。この活動を通して、「エコ」というのは「もったいない」の精神が大切なんだと痛感しています。(堀口 記)

## < 3 F ゆいま～る グループより >

早いもので11月も半ばをすぎ、紅葉の季節もそろそろ終わりですね！！さて、ゆいま～るでは今音楽活動に専念しています。皆さんとても楽しんで活動しています。



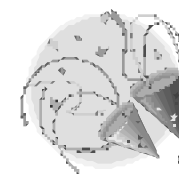
小外出も全員無事に終わり、12月にはまた色々な行事が待っています。いまから楽しみにしているゆいま～るです。これからどんどん寒さも増してくると思いますが、風邪には気を付けてくださいね！！(赤石 記)

## < 4 F グループより >

秋はどこにいったのでしょうか、昼間はポカポカ暖かく、朝晩は急に寒くなる日もあります。体調管理に留意していきたいですね。さて、4Fグループの外出行事ですが、先日10月31日に北千住でのボーリング、原宿(NHKスタジオパーク)に行ってきました。行った先々で、支援員やボランティアさんと密に関わったり、普段できない体験を楽しめたことと思います。そんな外出行事も11月21日の浅草をもって終了となります。今年も外出行事含めたくさんのボランティアさんにお世話になりました。

12月10日には4Fで日頃お世話になったボランティアさんへの感謝の気持ちを伝えるべく、

ボランティア招待会を今年度も企画しています。ただいま利用者・支援員で準備を行っているところです。お互いが楽しいひとときを過ごせるように、また来年につなげていけるようにしたいと思います。皆様、よろしくお願い致します。



(菊地 記)

### 今月のボランティアさん

いつもありがとうございます！

さて、今月のボランティアさんは何人？

10月20日～11月19日まで... 延べ10人！！！！

綾瀬あかしあ園では、日常的な活動をお手伝いいただけるボランティアを常時募集しております。詳細については地域ボランティア担当阿部・星野・中山宛にお電話ください。(地域ボランティア担当一同 記)

## 12月の予定

3日(水) クラブ 12日(金) 安全指導日(不審者対応訓練)  
16日(火) 移動美容車 22日(月) 通所バス運行終了・全体音楽会  
24日(水)・25日(木) 自主通所

新年は1月6日(火)からの通所再開になります。(1月5日は自主通所です。)

## < 編集後記 >

今まで「厄年」というものを余り気にしていませんでしたが、今年は本厄らしく？自分を問い直される出来事がたくさんありました。どうしたらよいのかな？あれでよかったのかな？…自問自答する日々は以前と変わりませんが、そんな時に頼りになるのが「核」「芯」だと思います。

あかしあ園の核となる理念も皆で作りが上がることが出来ました。今後は、この理念をいつもかたわらに置いて意味を噛みしめ、踏みしめ、足元を固めてみんなで、いっしょに、歩みを進めて行きましょう！(中嶋 記)

